

一般会計並びに3つの特別会計と4つの事業会計を可決

令和2年度一般会計予算242億700万円

令和2年度各会計予算

(単位：千円)

会計区分		令和2年度予算額	平成31年度予算額 (令和元年度予算額)	比較
一般会計		24,207,000	24,347,000	-140,000
特別会計	国民健康保険	6,524,124	6,590,469	-66,345
	後期高齢者医療	821,262	785,757	35,505
	介護保険	6,814,976	6,829,687	-14,711
	(健康増進施設恵みの湯)	0	189,690	
事業会計	水道	2,348,189	2,341,415	6,774
	下水道	1,274,797	971,160	
	病院	3,116,907	3,222,567	-105,660
	介護サービス	53,945	53,309	636
合計		45,161,200	45,331,054	-283,801

※健康増進施設恵みの湯特別会計は、指定管理者制度の導入に伴い廃止となり、関連事業費は一般会計に移りました。
 ※下水道事業は、特別会計から事業会計に移りました。会計方法が異なるため、昨年度との単純比較はできません。

予算審査特別委員会

予算は、歳入・歳出の見積りを主たる内容とし、議会の議決により成立するものです。

重要案件ですので、議長を除く議員全員による予算審査特別委員会を設置し、活発かつ慎重に審議いたしました。

審査の中で行われた主な質疑は次のとおりで、それぞれ執行部から答弁がありました。答弁の内容は、紙面の都合で省略させていただきます。

一般会計歳出

【総務費】

- ふるさと創生事業の報償費と委託料の増額理由について
- ふるさと納税の増加による市内業者のメリットの把握について
- ふるさと創生事業の来年度の取り組みについて
- 諸税還付事務の償還金と還付加算金に係る予算額の算定根拠等について

- 男女共同参画社会推進事業の印刷製本費について
- 小学生用の男女共同参画リーフレットの作成理由について
- 男女共同参画の今後の事業の行方について

- RPA、A-I-O-C-R活用事業の実証実験での問題点や作業の効率化について
- RPA、A-I-O-C-Rの今後の活用事業や経費について
- RPA、A-I-O-C-Rの活用による人件費の削減や人員整理について
- 「あんなか住まいりー奨励金」の金額や概要について
- 移住支援金事業の成果と予算追加の考えについて
- 土木課で行う交通安全施設整備事業と警察で行う交通安全整備の区分について
- 横断歩道の表示が消えている場所への対応状況について
- 配偶者暴力相談支援センターの相談件数等の実績と具体的な体制について
- 結婚新生活支援事業補助金の削減理由と件数について